

以下、本文-----

大腸腫瘍に対する内視鏡治療の合併症に関する検討

1. 研究の対象

2011年2月～2015年12月に当院で大腸腫瘍（腺腫などのポリープや癌）に対して内視鏡的粘膜切除術および内視鏡的粘膜下層剥離術などの内視鏡治療を受けられた方。

2. 研究目的・方法

大腸内視鏡治療に伴う合併症を登録されたデータベースや診療録を用いて後ろ向きに解析することで合併症に対する臨床学的特徴を明らかにし、合併症に対する有効な治療法、予防法やリスク因子などの新たな知見を得る。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：内視鏡治療の治療歴、病理学的情報、副作用等の発生状況、カルテ番号等

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 消化管内科 竹内洋司

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：消化管内科 竹内洋司

-----以上